

2026 年 5 月（第 1 版）

器 25 医療用鏡
一般医療機器 内視鏡ビデオ画像プロセッサ (18034000)

特定保守管理医療機器

MINDSION エンドスコーププロセッサ

【禁忌・禁止】

<使用方法>

1. 高酸素濃度や可燃性麻酔薬が存在する環境では使用しないこと。[爆発するおそれがある]

【形状・構造及び原理等】

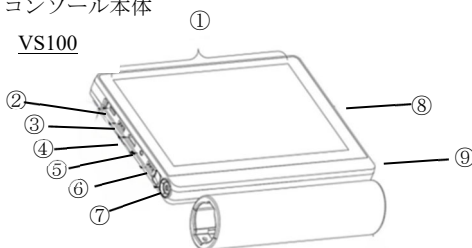
1. 構成

本装置は、コンソール本体及び附属品から構成される。

2. 各部の名称

(1) コンソール本体

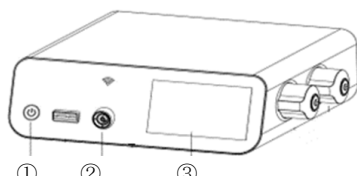
VS100



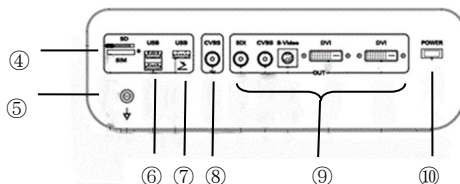
正面図

番号	名称
①	LCD ディスプレイ
②	SD カード接続口
③	USB インターフェース
④	HDMI ポート
⑤	Audio ポート
⑥	IO インターフェース
⑦	Lemo コネクションポート
⑧	電源コード接続口
⑨	主電源スイッチ

VS610



正面図



背面図

番号	名称
①	主電源スイッチ
②	Lemo コネクションポート
③	LCD ディスプレイ
④	SD カード接続口
⑤	等電位接地端子
⑥	USB インターフェース
⑦	IO インターフェース
⑧	入力ポート
⑨	出力ポート
⑩	電源コード接続口

(2) 附属品

番号	名称
①	電源コード
②	延長ケーブル
③	フットスイッチ

<電気的定格>

定格電圧：AC 100-240 V

周波数：50/60Hz

電源入力：0.3-1.4 A

<機器の分類>

電撃に対する保護の形式：クラスⅠのME機器

電撃に対する保護の程度：BF 形装着部

水の有害な浸入に対する保護の程度：IPX1

3. 原理

ビデオ内視鏡から送信される電子信号を、その処理のため受信するよう設計されたユニットである。

【使用目的又は効果】

本品はビデオ内視鏡とともに使用し、ビデオ内視鏡から送信される電子信号をその処理のために受信するように設計された装置である。視覚的表示する画像を調整し、撮影した画像を外部記録媒体へ保存することができる。

【使用方法等】

基本的な操作方法

1. 使用前

- 必要に応じて、コンソール本体にモニタに接続する。
- 本装置の Lemo コネクションポートに延長ケーブルを介して内視鏡を接続する。
- コンソール本体に電源コードを接続し、主電源スイッチを押して、電源をオンにする。
- モニタや LCD ディスプレイに表示される画像を確認する。また LED ライトの明るさが調整できるか確認する。各種機能が問題なく使用できるか確認する。

2. 使用中

- 内視鏡の先端部を観察対象部位に向け、画像をモニタや LCD ディスプレイに表示する。
- 画像（動画）を USB メモリ等に保存する。

3. 使用後

- 主電源スイッチを押して電源をオフにする。

取扱説明書を必ず参照してください

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 本品は防爆性ではないため以下の場所で使用しないこと。
 - ・高酸素濃度環境
 - ・亜酸化窒素等の酸化剤が空气中に存在する環境
 - ・可燃性ガスが空气中に存在する環境
 - ・可燃性液体がある場所の近辺
- 2) 電撃リスクを防ぐため、本品を開けないこと。
- 3) 電撃リスクを防ぐため、保護アース付きの電源にのみ接続すること。
- 4) 設置前に病院の電源コンセントが適切に接地接続されており、本品の背面ラベルに記載されて電源電圧に適合することを確認すること。
- 5) 操作者は、本品のインターフェースと患者を同時に触れないこと。
- 6) 製造業者により本品との適合が確認された内視鏡、付属品及びケーブルのみを使用すること。
- 7) 手技中の故障に備えて、交換品を準備しておくこと。
- 8) 使用後は毎回本品を清拭及び消毒すること。オートクレーブ等の滅菌はしないこと。
- 9) 湿気及び液体が本品の内部に浸入しないよう保護すること。また、濡れた手で本品を触らないこと。
- 10) 本品、特に電源プラグ及び電源ケーブルに関する欠陥があった場合、本品を使用しないこと。
- 11) 主電源を切断するのが難しい位置に本品を配置しないこと。
- 12) 熱源や空調等の換気口又は通気口がある場所で本品を使用しないこと。
- 13) 本品を高温多湿、直射日光、過度のホコリ、振動、機械的衝撃に曝さないこと。
- 14) ケーブルを引っ張ったり、曲げたり、押しつぶしたり、又は束ねたりしないこと。
- 15) 電源プラグの抜き差しは、本品の電源がオフのときのみ行うこと。電源プラグをコンセントから抜く際は、ケーブルではなくプラグを持つこと。
- 16) 本品の上に重い物を置かないこと〔**本品の破損や患者の損傷するおそれがある**〕。
- 17) 携帯形無線通信機器は、本品から 30cm 以上離すこと。
- 18) 分解、改造又は修理を行わないこと。
- 19) LCD ディスプレイを強く押さないこと。画像がぼやけたり、LCD ディスプレイが損傷する可能性がある。
- 20) 画像が正常に表示されない場合やリアルタイム画像が観察できない場合は本ビデオプロセッサを使用しないこと。〔**患者の損傷するおそれがある**。〕
- 21) 液体がかかる場所に本品を置かないこと。

＜不具合・有害事象＞

1. その他の不具合

- ・漏電による火災、短絡
- ・画像の一時的な障害
- ・機器の損傷

2. 重要な有害事象

- ・感電
- ・感染

【保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法

温度 -10℃～+55℃
相対湿度 93%以下（結露なきこと）
気圧 500hPa～1060hPa

2. 耐用期間

本品の耐用期間は、製造出荷後（納品後）5年（自己認証（当社データ）による）。ただし附属品は除く。

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検＞

- 1) 電源スイッチをオフにしてからガーゼに洗剤を湿らせて本装置の外装を清拭すること。洗剤液を滅菌ガーゼで拭き取り、外装に残っていないことを確実にすること。
- 2) 消毒用エタノールをガーゼに湿らせて本装置を清拭すること。乾燥後に乾いたガーゼで本装置の表面を拭くこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社アダチ
大阪府大阪市中央区内平野町3丁目2番10号
TEL：06-6942-3371

製造業者

Zhuhai Vision Medical, Technology Co., Ltd.
シュカイ ビジョン メディカル テクノロジー
中華人民共和国